

6月の「梅雨到来」、「祝日がない」などといったネガティブな印象はそろそろ払拭しちゃいましょう。ULTは6月を盛り上げます!

2014.5.26号/vol.47 発行/ULT 図書館司書

特集1 ULTの雑誌紹介!



『新聞ダigest』『Newsがわかる』最新的话题を調べるならこちら!

『ニュートン』『日経サイエンス』理系なら!

『歴史街道』『日経ビジネス』社会科大好き!



雑誌・新聞コーナーはULTの玄関に入って右側。カウンター向かいのブラウジングコーナーにあります。



★『きょうの料理』NHK出版(月刊)

今年度は1年間かけて代表的な家庭料理100品を紹介、手づくりの家庭料理の大切さを伝えます!家庭的なあなたに!

『東京Walker』『美術手帖』『Cut』『Number』『タ・ヴァンチ』多趣味!

『クーリエ・ジャポン』『TOEIC Testプラスマガジン』目指せ国際化!



★『今解き教室 小論文』朝日新聞社(月刊)

課題としてよく使われる朝日新聞の社説を中心に記事や図表を読み解き、自分の考えをまとめよう。3年生必読!

★『きょうの健康』NHK出版(月刊)

さまざまな病気や症状の検査・治療・予防法を、専門医がわかりやすく詳しく解説!保健医療向け!

*★印は今年度からの新規購入雑誌です。他にも、教員向け雑誌『指導と評価』(図書文化社)が入りました

特集2 ULTアニバーサリー月間がやってくる!

ULTは、2008年6月にオープンして、今年6周年を迎えました。毎年6月は、「ULTアニバーサリー月間」として、様々なイベントを行っています。1年生にはいよいよ!ULT百選リストと読書マラソンスタンプカードが配られます!配られたら、マラソンがスタート!6月中は、「ULT百選・読書マラソン」を始めた人全員に、ULTオリジナルグッズがプレゼントされます。そして、ULTで借りられる資料の数が、3点から5点に増えますよ!たくさん走ろう!

他にも、図書委員の役員や有志の生徒による企画が進行中!詳細はまたお昼の放送やポスターなどでお知らせしますので、参加したい人は、ぜひULTへ足を運んでみてください。一緒にイベントを作りたい人も大歓迎ですよ!



写真は、一昨年、図書委員が作った本のケーキ!今年、復活するかも!?

ひとつひとつあると

ULT内は飲食禁止!食べこぼし・飲みこぼしで本や館内が汚れるだけでなく、害虫やねずみが発生することも…。ちょっとしたことが大きな被害につながることもあるのです!飲食は外で済ませるようお願いします!

ULT NEWS

「カンボジア交流プロジェクト」関連コーナーができました!

ULTの5階にカンボジアに関する資料を紹介するコーナーができました。図書だけでなく、映像資料やクメール語を学べる電子資料もあります。TAKE FREEのパスファインダーもありますよ。ぜひ、調べものの参考にしてください!



新着案内

4月の新着資料は
ちょっと少なめ12点!



タイトル	著者名	請求記号
子どもと働く	木村明子	366.2-ナル-補巻14
ふたりのママから、きみたちへ(よしみちん!セ)	東小雪、増原裕子著	367.9-ヒカ
見沼の竜(埼玉の民話絵本1)	宮田正治文、吉本宗絵	388.134-ミヤ
特別天然記念田島ヶ原サクラソウ自生地	浦和市教育委員会	479.9-ウラ
バードウォッチング入門(Birderスペシャル)	浜口哲一	488-ハマ

↓映画が大ヒット中!港かなえの話題作が入りました!



タイトル	著者名	請求記号
白ゆき姫殺人事件(集英社文庫)	湊かなえ	913.6-ミナ
往復書簡(幻冬舎文庫)	湊かなえ	913.6-ミナ
カンボジア花のゆくえ(現代アジアの女性作家秀作シリーズ)	バル・ヴァンナリレアク	929.38-Pa
ラヴクラフト全集 別巻上(創元推理文庫)	H・P・ラヴクラフト	939.37-Lo-8
二つ、三つ、いろいろすたこと(STAMP BOOKS)	ジョイスキャロルオーツ	939.37-Oa

*後の?点は新聞の縮刷版です

コラムdeリレー。

第47回は笹木萌(メガネ)が担当です。

今回のお題は「絶対に無人島に持っていかない本」。綾子さんは『美味しんぼ』ですね。たしかに飯テロ本はいやだなあ…。私は『東京バンドワゴン』は置いていきます(笑)。

小路幸也著『東京バンドワゴン』は、去年、亀梨くん主演でドラマ化されたので、見ていた人もいないのではないのでしょうか。ドラマは1期で終わりましたが、小説はいまま続刊中です。下町の片隅で老舗の古本屋「東京バンドワゴン」を営む「堀田家」は、4世代(!)同居の大家族。先代の店主が掲げた家訓が、「文化文明に関する些事諸問題なら、如何なる事でも万事解決」。ただの古本屋さんではなく、家族やご近所さんに持ち込まれる不思議な出来事や困りごとを、みんなで解決します。楽しくてときに切ない、ホームドラマ×ミステリ小説です。

単行本では毎回、家族がわいわい言いながら朝食を作って食べるシーンから始まります。大人数の食事を用意するので台所に立つ人数もたくさん!出来上がるお料理もたくさん!食卓では、話があっちに行ったりこっちに行ったり、隣の人と話していたかと思えば、急に遠くの話に参加したり、とにかくにぎやかです。贅沢ではないけれど温かな日本の家庭料理の数々は、無人島でどれほど美味しそうに映ることか!それに、孤独な無人島生活では家族とのとりとめのないおしゃべりが羨ましくなりそう…!

『バンドワゴン』は、結婚・出産などなどでさらに家族が増えて、時には過去に遡ってひいおじいさん・ひいおばあさんの青春時代が描かれることも。シリーズが進むにつれて、家族の年代記の雰囲気が出てきました。

年代記やクロニクルという言葉は、心惹かれるものがあります。あの『ナルニア国物語』も、原題は“The Chronicles of Narnia”なんですよ。たしかに、シリーズを読み通して感じる時間の広がり、クロニクル!って感じ。綾子さんはおすすめのクロニクル、ありますか?